

かいきげっしょく

いろ

かんさつ

# 皆既月食の色を観察しよう！

3月3日(火)ひなまつりの日、全国で皆既月食が見られます。

どんな色に見えるでしょうか？ 観察結果をぜひ教えてください！

2026

観察日：2026年3月3日(火)

観察時間：20時10分～21時00分 のあいだでいつでも

観察方法：肉眼での観察 道具を使わず、どなたでも参加できます！

観察場所：月食は、東から昇ってきた月で起こります。

東から南東の空がひらけているところで観察しましょう。

満月が東側から次第に暗くなり、

20時04分、月全体が

地球の影に入り、皆既月食が

始まります。21時03分まで

約1時間の皆既月食中は

月が暗くなって、普段とは

ちがう色に見えるでしょう。

## 月食の色はどんな色？

右下の【色の見本】から、  
月の色と一番近いものを選んで  
フォームから報告してください！

## 【報告フォーム】

報告期間：

3月3日(火)

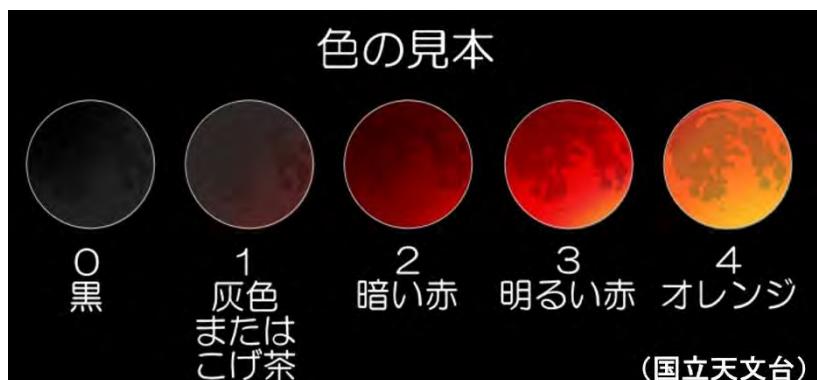
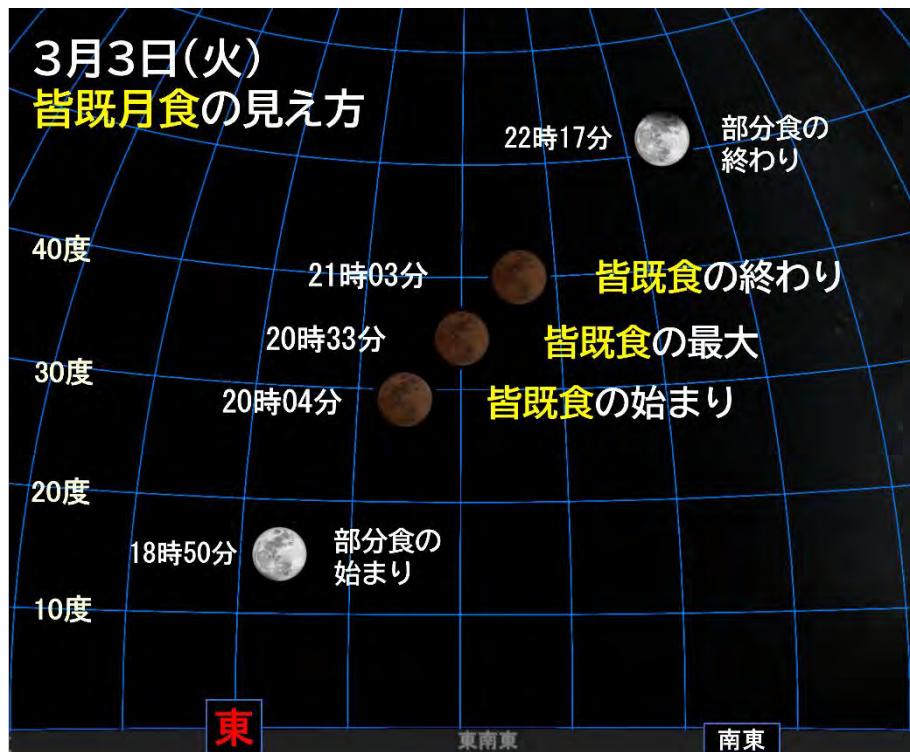
～6日(金)17時

報告内容：観察時間帯、月の色、

観察場所（川崎市内は区名、

市外は都道府県・市区町村名）、

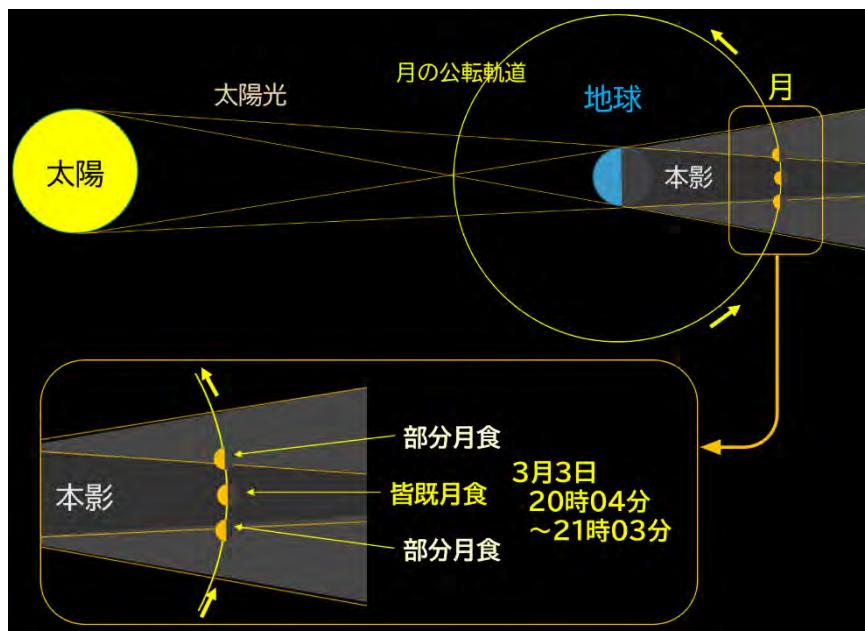
観察の感想



## 月食はなぜ起こる？

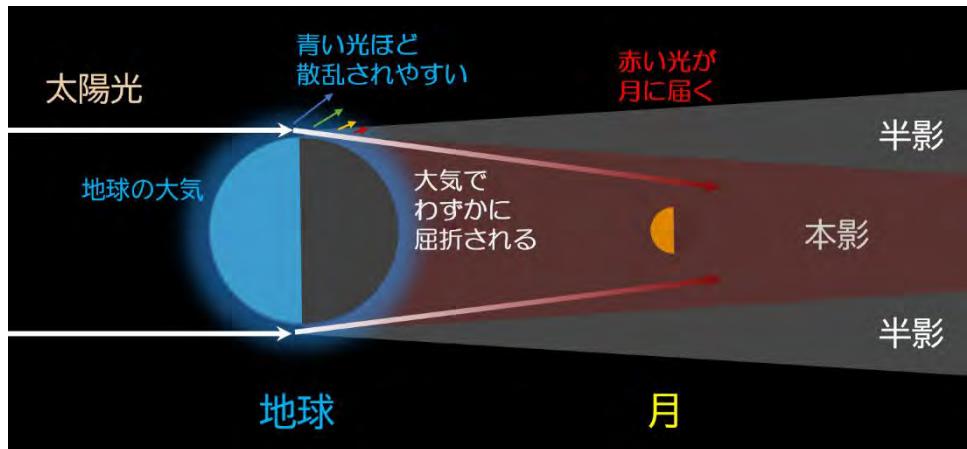
月食は、太陽 - 地球 - 月が一直線に並んだ満月のときに起こります。太陽と反対側にできた地球の影の中に月が入り、暗くなる現象です。

18時50分から月の濃い影(本影)に入り始め、部分食が始まります。次第にすっぽりと影の中に入り、20時04分から21時03分までの約1時間は皆既食となります。その後、次第に月が地球の影から顔を出し、明るい満月へと戻っていきます。



## 月食はなぜ赤い？

皆既中の月は暗く赤っぽい色に見えます。太陽からの光が地球の大気を通るときに、赤い光が残りやすく、かつ大気でわずかに屈折されて月に届くためです。



## 月食の色は毎回ちがう？

皆既中の月の色は、地球の大気の状態によって毎回変わります。過去には、火山の噴火の影響などでとても暗い月食（色の見本で「0（黒）」や「1（灰色やこげ茶）」）が観察されたこともあります。

さあ、今回の月食の色はどんな色でしょうか!? 皆さんのお目で確かめてください！



2025年9月8日の  
皆既月食

色の見本で  
「1(灰色やこげ茶)」  
または「2(暗い赤)」  
にあたる暗い月食だ  
った。  
(科学館職員撮影)

調査結果について：科学館にて調査研究に利用し、集計した結果をウェブサイトで発表致します。

データはすべて個人が特定できない形で発表します。あらかじめご了承ください。

☆観察方法についてご不明な点がございましたら、科学館天文担当までお問合せください。☆

